

【NEWS RELEASE】

新型コロナウイルスにより、上映の自粛を余儀なくされた作品を一挙再上映する映画祭が池袋で開催！



「ARTS for the future!」補助対象事業

『COME BACK 映画祭』

—コロナ禍で影響を受けた映画たち—

会期：12/4(土)～12/19(日) 会場：Hall Mixa (Mixalive TOKYO)

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言、まん延防止重点対応の映画館休業・時短営業要請により、十分な配給や興行ができなかった映画を集めて再上映する「COME BACK映画祭—コロナ禍で影響を受けた映画たち—」が、12月4日(土)から19日(日)までの16日間、池袋のMixalive TOKYO地下2階のHall Mixa(144席)で開催されることとなりました。この映画祭は、文化庁の文化芸術活動支援事業「ARTS for the future!」の一環として行われます。主催はCOME BACK映画祭実行委員会(実行委員長 佐々木伸一)、事務局を株式会社ムービーウォーカーが担当し、一般社団法人日本映画製作者連盟(映連)、社団法人外国映画輸入配給協会(外配協)、全国興行生活衛生同業組合連合会(全興連)の後援を得て実施されます。

上映される映画は全部で59本。コロナ禍を理由として、①上映中止となった作品、②上映が中断された作品、③座席制限などで十分な配給・興行ができなかった作品、④コロナ禍において撮影に支障をきたし、完成が遅延した作品、のいずれかに該当する映画を一挙に上映します。

あの大作や有名監督の知られざる1本、映画好きにはたまらない良作、今もつと勢いのある韓国映画からのピックアップムービー、映画史に残る名作のレストア版、愛と人生を楽しむ珠玉のフランス映画、さらにはサスペンス、ドキュメンタリー、世界の新旧アニメーション映画まで、ジャンルレスに映画を楽しむことができる16日間です。誰もが知っているあの名作から、なかなかお目にかかれない掘り出しものまで、宝探しのような映画体験をお届けします。

新型コロナウイルスにより、上映の自粛を余儀なくされた作品が一挙再上映!

COME BACK 映画祭

— コロナ禍で影響を受けた映画たち —

開催期間：2021年12月4日(土)～12月19日(日)

<「ARTS for the future!」事業とは>

新型コロナウイルスにより、文化芸術活動の自粛を余儀なくされた文化芸術関係団体において、感染対策を十分に実施した上で、積極的に公演等を開催し、文化芸術振興の幅広い担い手を巻き込みつつ、「新たな日常」ウイズコロナ時代における新しい文化芸術活動のイノベーションを図るとともに、活動の持続可能性の強化に資する取り組みを支援する事業です。（文化庁サイトより）

URL : <https://aff.bunka.go.jp/>

【COME BACK 映画祭—コロナ禍で影響を受けた映画たち—】

- 開催期間 2021年12月4日（土）～2021年12月19日（日）
- 開催会場 Hall Mixa（Mixalive TOKYO 地下2階）
- 会場席数 144席
- 販売価格 全作品700円（税込）／全席自由席
- 販売場所 【インターネット】ローチケWEB <https://l-tike.com/comeback-movie-festival>
【コンビニ】ローソン・ミニストップ店舗内のLoppi
【当日券】各回20枚限定／各公演開場時刻より、会場 Hall Mixa 受付にて販売
※当日券は諸般の事情により販売しない場合がございます。ご了承ください。
※未就学児のお客様はご入場できません。ご了承ください。
- 販売期間 12/1（水）10時～販売開始 12/4（土）～10（金）公演分
12/6（月）10時～販売開始 12/11（土）～19（日）公演分
※ローチケWEBで予約購入の場合は、開演の3時間前まで販売いたします。
※Loppiで購入の場合は開演時刻まで販売いたします。

■「COME BACK 映画祭」ご参考

【公式サイト TOP】 <https://comeback-movie-festival.jp>

■「COME BACK 映画祭」ご紹介の際のお願い

イベント名表記の際、「COME（半アキ）BACK 映画祭」でお願いします。

■本件に関するお問い合わせ

COME BACK 映画祭事務局

メールアドレス : comeback-movie-festival@moviewalker.co.jp